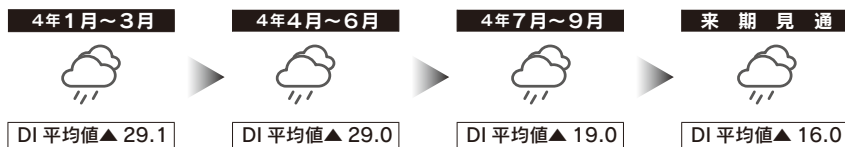


県内中小企業(製造業)景況動向

令和4年7月～9月期

回復傾向にあるものの、先行き不透明感が続く

本会調査結果概要



※DI 平均値=(売上高DI+収益性DI)÷2

DI 平均値(同期比)については▲19.0となり、前回調査(4年4-6月期)の▲29.0から10.0ポイント上昇している。来期見通しにおいては3.0ポイント上昇して▲16.0となっている。

<概況>

回収率：51.4%(257社)

平均従業員数：48.6人

売上高DI (同期比)			収益性DI (同期比)			業況DI (同期比)		
前期	今期	「増加」	前期	今期	「好転」	前期	今期	「好転」
▲17.9	▲5.1	+12.8P	▲40.0	▲32.9	+7.1P	▲28.2	▲16.5	+11.7P
原材料価格DI (前期比)			販売価格DI (前期比)			資金繰りDI (前期比)		
前期	今期	「下降」	前期	今期	「上昇」	前期	今期	「好転」
78.4	68.4	▲10.0P	21.0	24.2	+3.2P	▲23.4	▲21.5	+1.9P
金融機関の態度DI (前期比)			設備操業率DI (前期比)			設備投資実施率 (前期比)		
前期	今期	「緩和」	前期	今期	「上昇」	前期	今期	「下降」
▲6.2	▲4.8	+1.4P	▲15.9	▲9.9	+6.0P	31.6%	28.8%	▲2.8P

食料品

1-3	4-6	7-9	来期見通
▲21.5	▲13.4	▲7.7	▲4.5

同期比の売上高DIは9.7、収益性DIは▲25.0で、両方を合わせたDI平均値は▲7.7となり「小雨」模様が継続している。来期見通しは3.2ポイントの上昇で▲4.5となり「曇」模様へ転じる見通しになっている。

なお、前期比の売上高DIは▲9.8、収益性DIは▲36.1となった。

また、雇用人員判断DIは19.4、設備操業率DIは▲5.6、設備投資実施率は41.5%、来期の設備投資計画率は42.1%となった。

繊維・同製品

1-3	4-6	7-9	来期見通
▲21.6	▲29.2	▲14.1	▲7.4

同期比の売上高DIは3.6、収益性DIは▲31.8で、両方を合わせたDI平均値は▲14.1となり「小雨」模様が継続している。来期見通しは6.7ポイントの上昇で▲7.4となり「小雨」模様が継続見通しになっている。





なお、前期比の売上高DIは▲17.9、収益性DIは▲22.7となった。

また、雇用人員判断DIは13.7、設備操業率DIは▲13.6、設備投資実施率は7.1%、来期の設備投資計画率は16.7%となった。





業種別景況動向

※雇用人員判断DI = 「不足」企業割合 - 「過剰」企業割合





木材・木製品

1-3	4-6	7-9	来期見通
			
▲30.0	▲32.1	▲55.9	▲41.2
<p>同期比の売上高D Iは▲41.1、収益性D Iは▲70.6で、両方を合わせたD I平均値は▲55.9となり「雨」模様が続いている。来期見通しは14.7ポイントの上昇で▲41.2となり「雨」模様が続く見通しになっている。</p> <p>なお、前期比の売上高D Iは▲29.5、収益性D Iは▲52.9となった。</p> <p>また、雇用人員判断D Iは0.0、設備操業率D Iは▲17.6、設備投資実施率は23.5%、来期の設備投資計画率は33.3%となった。</p>			





紙・加工品

1-3	4-6	7-9	来期見通
			
▲30.8	▲11.6	▲9.4	▲29.4
<p>同期比の売上高D Iは6.3、収益性D Iは▲25.0で、両方を合わせたD I平均値は▲9.4となり「小雨」模様が続いている。来期見通しは20.0ポイントの大幅下降で▲29.4となり「小雨」模様が続く見通しになっている。</p> <p>なお、前期比の売上高D Iは▲5.9、収益性D Iは▲29.4となった。</p> <p>また、雇用人員判断D Iは25.0、設備操業率D Iは▲25.0、設備投資実施率は12.5%、来期の設備投資計画率は35.7%となった。</p>			





窯業・土石製品

1-3	4-6	7-9	来期見通
			
▲53.1	▲56.8	▲46.6	▲42.2
<p>同期比の売上高D Iは▲50.0、収益性D Iは▲43.2で、両方を合わせたD I平均値は▲46.6となり「雨」模様が続いている。来期見通しは4.4ポイントの上昇で▲42.2となり「雨」模様が続く見通しになっている。</p> <p>なお、前期比の売上高D Iは▲46.5、収益性D Iは▲42.1となった。</p> <p>また、雇用人員判断D Iは21.6、設備操業率D Iは▲18.9、設備投資実施率は26.8%、来期の設備投資計画率は27.3%となった。</p>			





金属・同製品

1-3	4-6	7-9	来期見通
			
▲12.5	▲23.7	1.8	6.2
<p>同期比の売上高D Iは16.1、収益性D Iは▲12.5で、両方を合わせたD I平均値は1.8となり「曇」模様へ転じている。来期見通しは4.4ポイントの上昇で6.2となり「曇」模様が続く見通しになっている。</p> <p>なお、前期比の売上高D Iは12.9、収益性D Iは▲12.5となった。</p> <p>また、雇用人員判断D Iは17.4、設備操業率D Iは▲12.5、設備投資実施率は40.0%、来期の設備投資計画率は46.4%となった。</p>			

機械・機器

1-3	4-6	7-9	来期見通
			
▲24.1	▲35.5	▲17.8	▲16.1
<p>同期比の売上高D Iは4.4、収益性D Iは▲40.0で、両方を合わせたD I平均値は▲17.8となり「小雨」模様へ転じている。来期見通しは1.7ポイントの上昇で▲16.1となり「小雨」模様が続く見通しになっている。</p> <p>なお、前期比の売上高D Iは4.4、収益性D Iは▲21.7となった。</p> <p>また、雇用人員判断D Iは31.6、設備操業率D Iは0.0、設備投資実施率は29.9%、来期の設備投資計画率は39.3%となった。</p>			

プラスチック製品

1-3	4-6	7-9	来期見通
			
▲65.0	▲3.9	4.6	27.3
<p>同期比の売上高D Iは9.1、収益性D Iは0.0で、両方を合わせたD I平均値は4.6となり「曇」模様が続いている。来期見通しは22.7ポイントの大幅上昇で27.3となり「薄日」模様へ転じる見通しになっている。</p> <p>なお、前期比の売上高D Iは18.2、収益性D Iは▲9.1となった。</p> <p>また、雇用人員判断D Iは▲9.1、設備操業率D Iは0.0、設備投資実施率は40.0%、来期の設備投資計画率は30.0%となった。</p>			

※雇用人員判断D I = 「不足」企業割合 - 「過剰」企業割合